

令和7年度 第1回学校運営協議会会議報告書

我孫子市立布佐小学校学校運営協議会

このことについて、我孫子市学校運営協議会規則第12条の規定について、次のとおり報告します。

(令和7年4月15日実施)

主な議事	発言者	協議・発言等の概要
○布佐中学校区運営協議会 1. 開会	布中教頭	司会：布中教頭 記録：布中教務 令和7年度第1回布佐中学校区学校運営協議会を開会します。
2. 各校の会長、副会長の確認	布中教頭	各校の会長、副会長を確認する。
3. 布佐中学校区運営協議会の会長、副会長の選出	布中教頭	布佐中学校区会長、副会長を確認する。
4. 会長挨拶		布佐中学校区運営協議会会長
5. 協議等		
①自己紹介		
②小中一貫教育年間計画について	南小教務	小中一貫教育年間計画の説明 ⇒承認
③小中一貫グラウンドデザインについて	布中校長	小中一貫グラウンドデザインの説明 ⇒承認
④質疑及び意見	布小会長	運営委員のみなさんは協議会だけではなく各校の行事にも積極的に参加してほしい。
	南小会長	運営委員は運営に携わる覚悟をもって委員としての責任を果たしてほしい。
	委員	三校一体化の進捗状況がわかれば教えてほしい。
	会長	校舎の立地については布佐小の場所がいいと答申しているが、市教委には最終的には議会が決定する事案であると言われている。日程などは何も決まっていない。
6. 閉会	布中教頭	令和7年度第1回布佐中学校区学校運営協議会を終わります。
○布佐小学校運営協議会 1. 協議		議長：布小会長 記録：布小教頭
①校長挨拶及び学校経営計画	校長	教職員は、子どもたちの健やかな成長のため、誠実に向き合い教育活動を行っていく。子どもたちは、新しい担任、新しい教室になり、気持ちを新たに新年度をスタートしている様子である。布佐小に赴任して、挨拶できる子が多いと感じている。布佐中生も良く挨拶を返してくれる。地域で子どもたちを育てている、あたたかな雰囲気がある。地域の方々のお力を借りながら、教育活動を充実させていきたい。
②教育課程計画	教務	【配付資料をもとに説明】 「心豊かに たくましく生きる 児童の育成」を学校教育目標に、教育活動を進めていく。7つの基本方針を具

③学校行事 2. 質疑及び意見		現化するため、「わかる授業」「Abiカリキュラムと布佐カリキュラムの充実」「学習規律と生活習慣の徹底」「地域と一体になった小中一貫教育の推進」を教育課程編制の重点としている。教育活動の充実のため、引き続き地域の皆様ご理解ご協力をいただきたい。 昨年度に引き続き、朝学習、単元復習日を設定し、学力の向上を目指す。あわせて、家庭との連携を強め、下校後の家庭学習の充実を図りたい。 【配付資料をもとに説明】 地域の防災訓練に1年生とその保護者が参加する予定。 【年間行事予定表をもとに説明】
	教務	教育課程編制の基本方針に、体力の向上、心身の健康、豊かな心の育成、安全で美しい教育環境の整備が挙げられていたが、具体的にどのように取り組むのか。
	委員	年間計画をもとに、計画的に指導に当たる。行事だけでなく、日々の学校生活の中で心身の成長を図っていききたい。
	教頭	常日頃から環境を整えておくことが大切。日々の学校生活の中で子どもたちを育てていくという視点で教育活動を進めていってほしい。
	委員	行事予定の中で、地域の防災訓練に児童が参加するとの説明があったが、布佐地区の防災意識を高めるきっかけになると良い。
	会長	学校では、先日の落雷の事故を受け、避難方法等を指導した。あわせて、教職員にも有事の際、各自が判断・行動できるように確認した。
	校長	地域の防災訓練に1年生と保護者が参加することを楽しみにしている。防災意識が高まることが第一義だが、地域の方々との交流の場になると良いと考えている。
	委員	PTAバザーの予定についても学校の方針が決まり次第教えてほしい。布佐小学校の児童は、あいさつがよくできるという印象がある。どのような指導をしているのか。
	委員	創立150周年の際に、あいさつの合い言葉を決めた。それが、引き継がれている。
	教務	年間を通じて、児童会が中心になってあいさつの大切さ広げている。4校合同のあいさつ運動も良い影響があると感じる。
	委員	小学校の卒業式や入学式後に園を訪れてくれる。他の地域ではあまりないと聞き、地域とのつながりを感じた。
	委員	今後も幼保小の連携を引き続き強めていきたい。
	委員	布佐カリキュラムで講話を聴いた保護者が、布佐の歴史に興味を深めるきっかけになった。
	委員	移り住んできた保護者は布佐の歴史を知らない。布佐の歴史を知ること、布佐の町に誇りを持って子育てができるようになることが良い。
	教務	布佐カリキュラムを参観するなどして、保護者が布佐を知る機会を増やせると良い。
	委員	新年度が始まったばかりなので、子どもたちをよく見てほしい。小規模校の長所を生かした学校経営を期待す

3. 承認の是非	会長	る。学校評価アンケートで例年、読書と家庭学習の習慣化が課題として挙がる。どのように改善していくか検討が必要。
	校長	布佐の町は、祭りを通じて硬く結ばれている。教職員にもぜひ参加してほしい。
	会長	入学式を対面で行ったがどうだったか。新入生を正面にする配置も検討しているがどうか。
	委員	対面は、新たな試みで良かった。
	委員	子どもが主役、在校生と新入生が顔を見合わせる隊形で良い。距離を縮められるとさらに良い。
	教頭	良かった。カーテンが閉まっていたのはなぜか。
	会長	布佐小の体育館は、午前中、日差しが強く差し込む。そのため、式典ではカーテンを閉めている。
	教頭	吹奏楽部の活動変更について説明してほしい。
	委員	名称を音楽部に変更する。器楽に限らず、合唱にも取り組む。今年度は、5・6年生から募集し、来年度以降は募集しない。
	委員	音楽が好きな子のために続けてほしいという気持ちがある。
	教頭	市内音楽発表会は今後どうなるのか。
	委員	今年度は、入部者数によって発表方法を検討する。来年度以降は、音楽の学習での成果を発表する。
	委員	中学校の吹奏楽部の存続にも影響があるのでは。
	委員	地域移行の話も出ているが、人材の確保が難しいと聞いている。
4. 諸連絡	会長	部活動の時間帯に指導できる人材には限りがある。
	委員	吹奏楽部については、経験上中学校からのスタートでも十分可能である
	教務	郷土芸能クラブのように、クラブ活動等で継続していく方法も検討したい。
	校長	様々な状況を鑑み、継続していくことが難しいと判断した。経験の場を限ってしまうことは心苦しいが、苦渋の選択であることもご理解いただきたい。
	会長	令和7年度布佐小学校教育目標及び経営方針を承認されるか。
	全委員	承認する。 【令和7年度 布佐小学校教育目標及び経営方針が全会一致で承認される。】
	教頭	地域学校協働活動年間計画について CSチェックシートの結果について 今後の研修会の予定について

傍聴人 1人（発言者数0人）